

# だいぶつさまのことしてる？

ぼく けんた。

ひまわりようちえんの ねんしょうぐみ。

せんせいが

「こんど えんそくで だいぶつでんに いくのよ。」

とிட்டた。



「せんせい だいぶつでんって なに？」

「だいぶつでんは おおきな だいぶつさまの おうちなのよ。」

「ふうん。だいぶつさま？」

「みんな だいぶつさまって しってるのかな？」

となりの ともちゃんに きいてみた。

「ともちゃん だいぶつさまって しってる？」

「ううん。知らない。」



「ねんちょうぐみの あっちゃんに きいてみよう。」

「あっちゃん だいぶつさまって しってる？」

「しってるさ。おおきくってね あたまに ぶつぶつが あるんだよ。」

「えんちょうせんせいにも きいてみよう。」

「えんちょうせんせい だいぶつさまって しってる？」

「ずっと むかし みんなの すんでいる ならに つくられたのよ。」

おうちに かえる じかんに なった。

「おかあさん こんど えんそくで だいぶつさまを みにいくんだ。だいぶつさまって しってる？」

「しってるよ。はじめて みたとき みあげるほど おおきくって びっくりしたわ。おうちに かえって おばあちゃんにも きいてみようか。」

「おばあちゃん だいぶつさまって しってる？」

「しってるよ。だいぶつさまはね、みんなが しあわせに なることを ねがって つくられたのよ。」

「ふうん。」

「だいぶつさまの はなのあなは けんたが とおれる ぐらい おおきくて、ひだりてには こどもが 30にんも のれるんだよ。」

「わあ すごい！」

「『ならのだいぶつさん』っていう わらべうたが あってね、ちいさいころ よく うたって あそんだよ。」

「どんなうた？」



## 奈良の大仏さん

$\text{♩} = 120$

な らの な らの だ い ぶ つ さ ん は て ん び に  
やーけー て アリヤドンドン コリヤドンドン しょう  
めんどな た うしろ に だれが いる (〇〇ちゃん)  
ち が い ま し た ち が い ま し た ふ ね の かげ

### 《遊び方》

- ①数人が輪になって手をつなぎ、その真ん中に一人が目を閉じてしゃがむ。
- ②歌いながら回り「うしろに誰がいる」とどまり、後ろにいる人の名前をあてる。
- ③当たれば、「当たりました…」と歌い交代する。



「おばあちゃん てんびって なあに？」

「てんびって おひさまの ことなのよ。」

「むかし だいぶつでんが かじに なって だいぶつさまは  
ながいあいだ おひさまに てらされたまま だったんだよ。」

「それで どうなったの？」

「だいぶつさまは、みんなの ちからで しゅうりされて たいせ  
つに まもられて きたんだよ。」

「そうかあ。ぼくも おおきな だいぶつさまに はやく  
あいたいなあ。」

